DIRTFREAK
ELECTRIC POWER

GE-N3

# 開封、組み立て説明書

2025年3月24日改定

# 内容物の確認

GE-N3は大小２箱に分かれています。各箱の中身をご確認ください。

## 大箱内

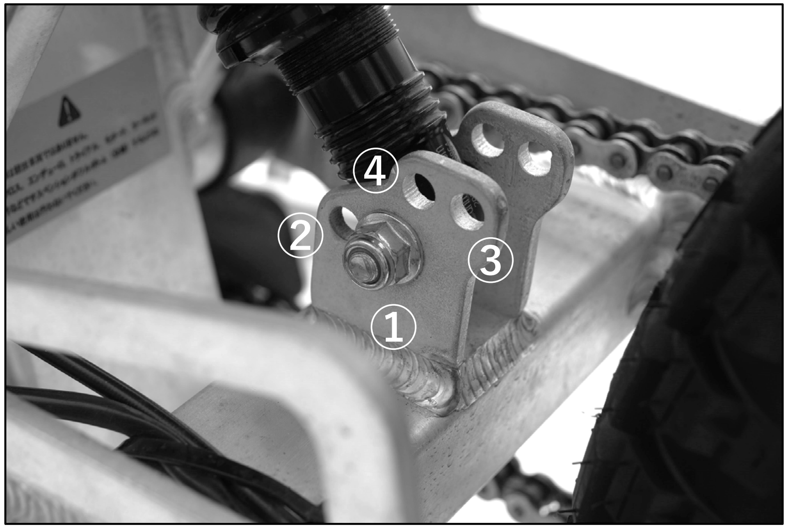
①車両本体
②ヘッドランプ
③ハンドルバー
④カードキー（2枚）
※クッション材

## 小箱内

⑤前輪
⑥フロントフェンダー
⑦ミラー
⑧フットペグ＆イモネジ
⑨トルクス工具
⑩バッテリー
⑪充電器＆ケーブル
⑫マッドガード

・車体を安定した頑丈な台に乗せてください。
　台の高さは30〜35cm程度が目安です。

・後部のクッション材は取り外してください。



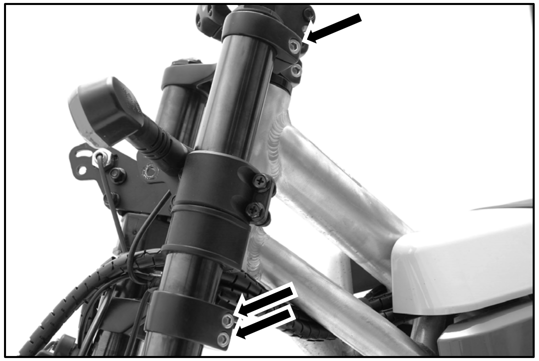

・以下を参考にポジションを決め、リアサスペンション下端を固定してください。（14N.m)

・穴①が標準位置です。

・②は車高が上がり、キャスターが立ちぎみになります。

・③は、①のポジションのままやや硬くなり、体重のあるライダーの場合（目安：70kg以上）などに使用してください。

・④は、②のポジションのままやや硬くなり、体重のあるライダーの場合（目安：70kg以上）などに使用してください。

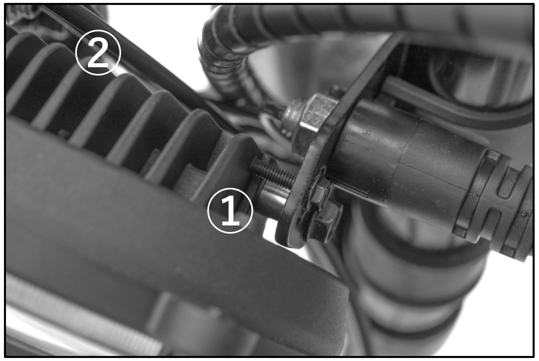


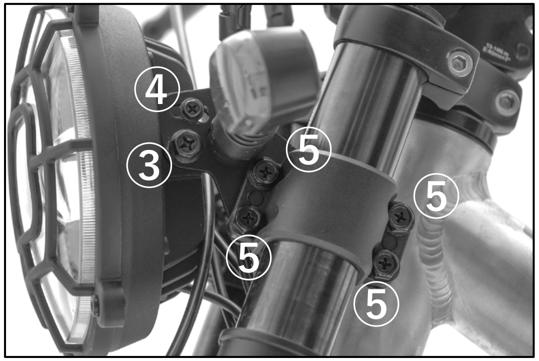
・フロントフォークの突き出しを1ｍｍにセットし、クランプボルトを締め込んでください。（8N.m)

（※クランプボルトは一気に締めず、各所を少しずつ締めてください。）

・ステムの仮止めボルトを外し、ハンドルバーをステムにセットします。

・ステムのボルトを再び取り付け、4カ所を交互に均等に締め付けてください。（8N.m）




・ヘッドランプステーを開き、ヘッドランプをセットします。銀色のスペーサー①を挟んでください。ブレーキホース②はステーの内側を通るようにしてください。

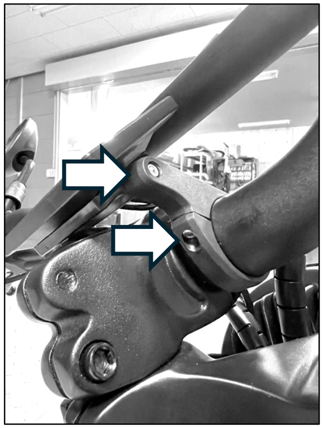
・レンズが正面を向く位置で固定し、メインのボルト③を仮締めし、位置決めの小ボルト④を先に固定した後、メインのボルトを締め込んでください。

・ステーの固定ボルト/ナット⑤を締め込んでください。

追記2025年3月24日

・ヘッドランプを固定する位置が高すぎたり低すぎたりすると、写真のようにナットとフレームが干渉する場合があります。真ん中あたりの位置で、フレームとの干渉を回避する位置を選んでから固定してください。

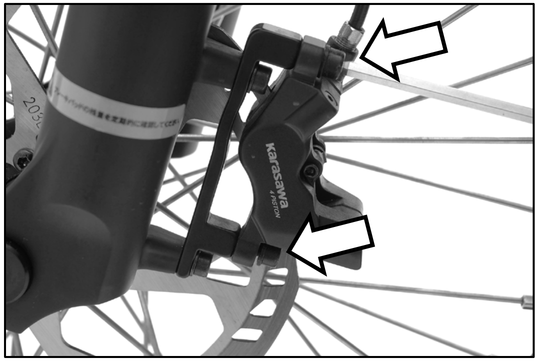
・ハンドルバーのセンターを確認後、ステムの左右のボルトを交互に締めて固定してください。（14Nm）



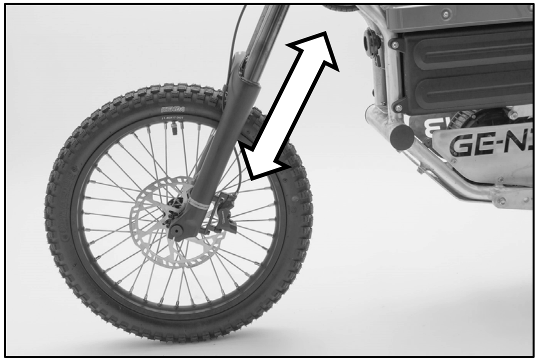
・矢印のディスプレイを固定するためのネジですが、仮止めとなっております。ディスプレイの角度を調整し、ポジションを決定後、締め込んでください。
※ネジを緩めると、位置調整が可能です。

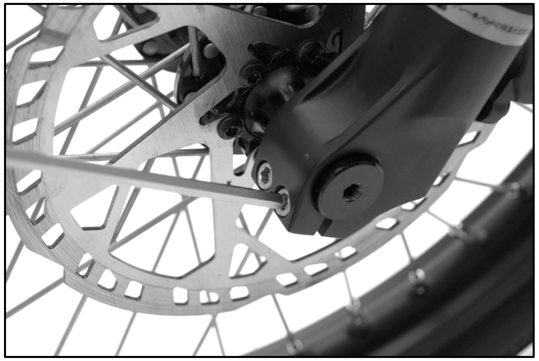
・前輪の左右にホイールカラーを取り付け、フォークにセットします。

・アクスルシャフトを差し込み、左右からネジを締め付けます。(12Nm)

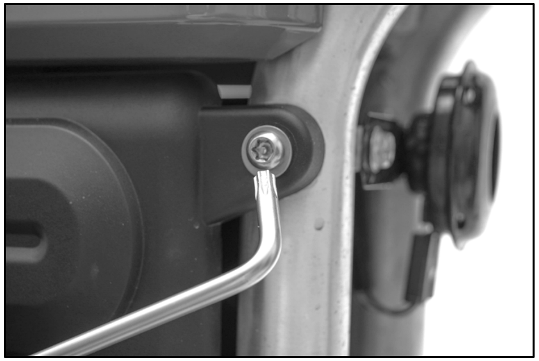



・フロントブレーキレバーを操作し、握った状態でキャリパーの固定ボルトを上下交互に締め込んでください。（8N.m)

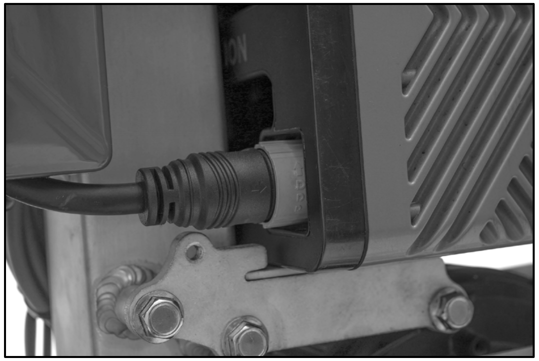




・車体を台から下ろし、フロントブレーキを握ったまま、フロントフォークを数回ストロークさせ、
フォーク下端の固定ボルトを左右交互に締めこんでください。（8N.m)



・付属のトルクスレンチを使用し、車体右側のバッテリーカバーを取り外してください。



・バッテリーのポートが、右下後方になるようにバッテリーをセットし2/3ほど挿入、コネクターの向きを確認しながら、青いリングがわずかに回転して、カチッと音がするまで押し込んでください。

・バッテリーを最後まで押し込み、再びバッテリーカバーを取り付けてボルトで固定してください。

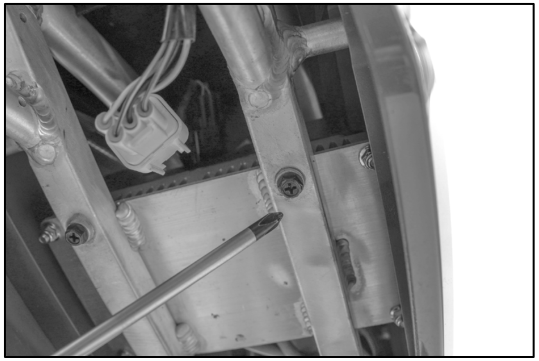
・ミラーをねじ込みます。

・仮止めのあと、固定用のネジを締め込んでください。

・カバーをスライドさせて、ネジを覆ってください。

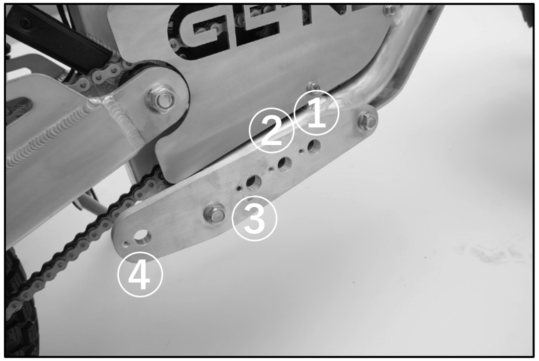
・フロントフェンダーを取り付けます。

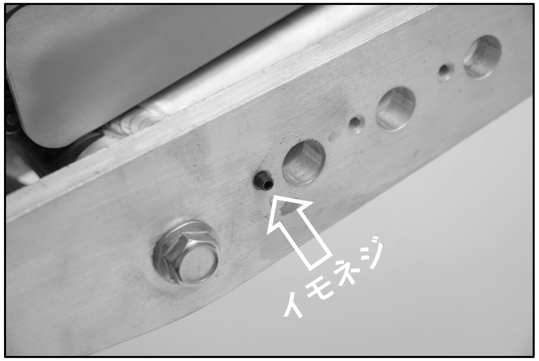
・後方からボルトで固定してください。



・背面下部にある、黒いネジを使用して、マッドガードを取り付けてください。

・平滑な面が表側（車両後方向き）、サラザラの面が裏側（車両前方向き）に取りつけてください。



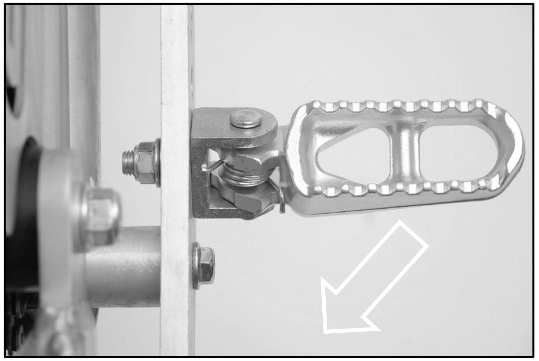

・フットペグの取り付け穴は4カ所あります。

・①②は一般スクーターに近いポジションです。

・③はオフロードバイクとして標準的なポジション。

・④はトライアルバイクに近いポジションです。

・使用する穴の後方の小穴に、イモネジを半分くらいネジ込んでください。



・フットペグを取り付けます。フットペグには左右の区別があります。斜め後方に倒れる向きに取り付けてください。

・フットペグの小穴にイモネジが嵌合され、回転が防止できていることを確認の上、ワッシャー、ナットの順で締め込んでください。（25Ｎｍ）

・納車の際、レバーの高さ、近さ、ハンドルバーの角度、スイッチの位置、ミラーの位置、リアサスペンションの取り付け位置などをお客様のお好みに合わせて調整してください。